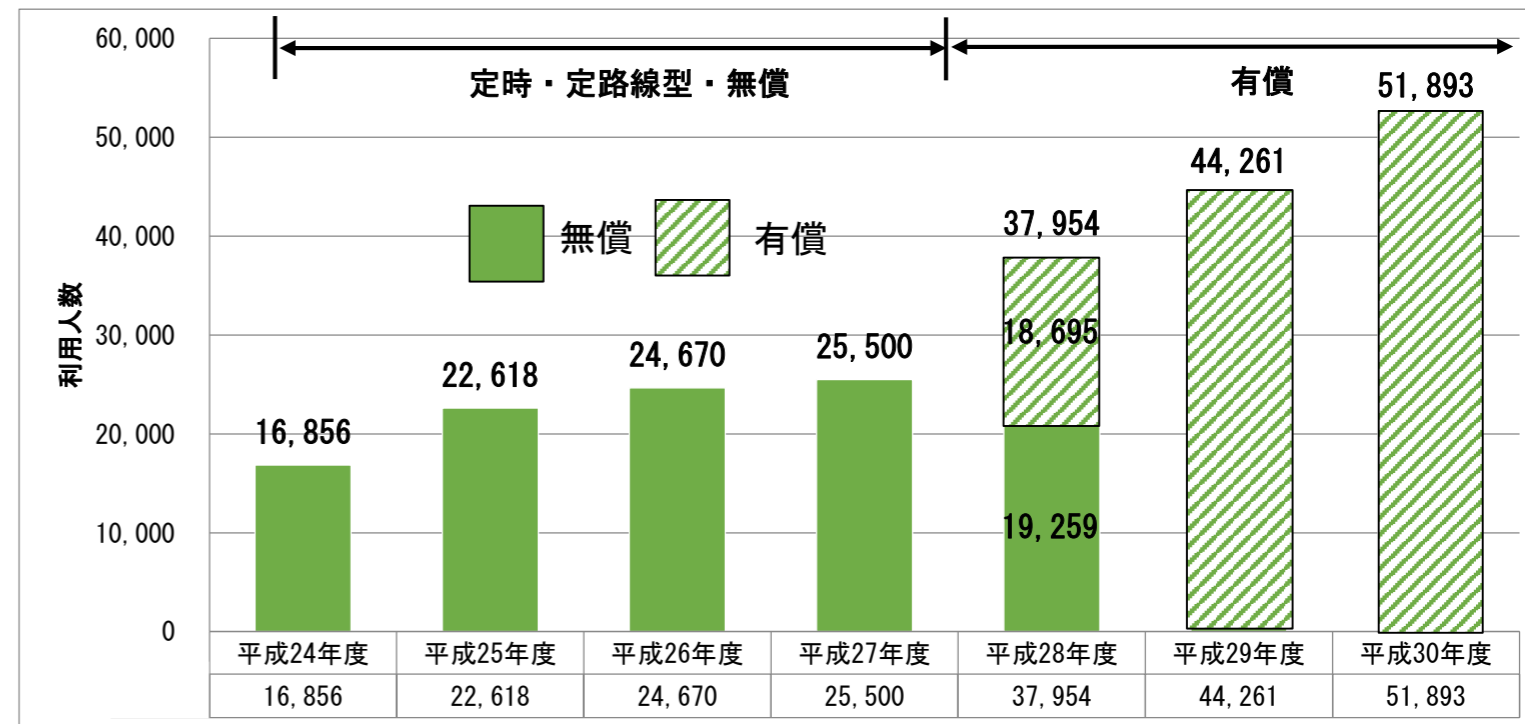


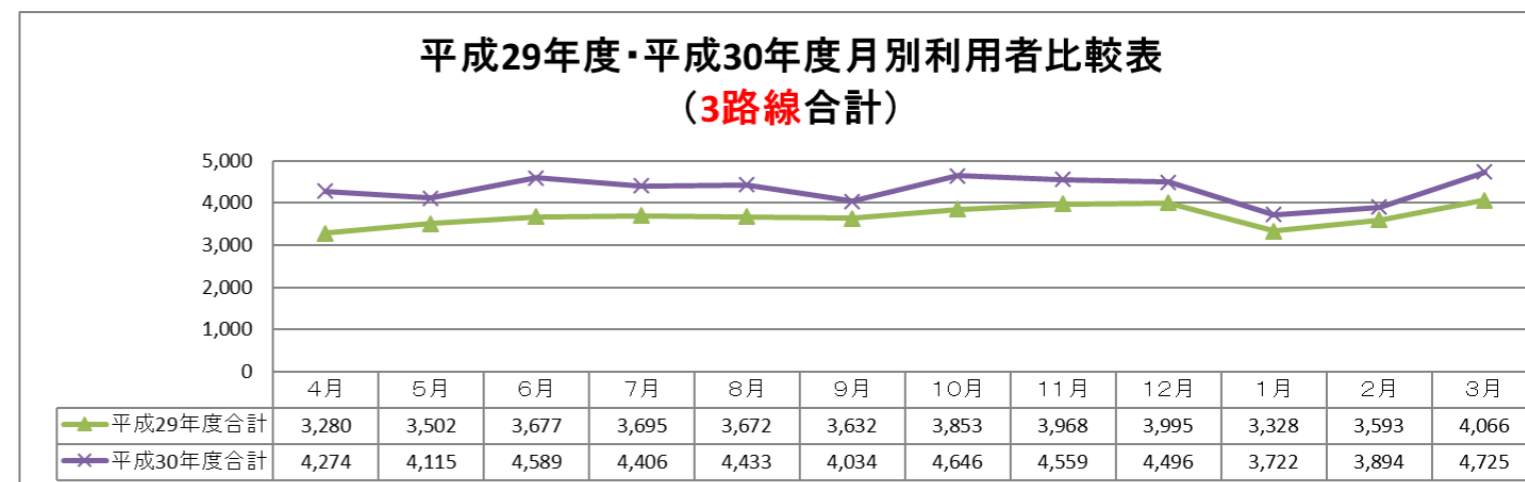
平成30年度取組事業

①事業の概要	②事業の結果	③事業の今後の改善点
<p>【広陵元気号との連携（政策間連携）】 当町のけんこう推進課で健康増進を目的とした広陵元気号を毎月開催しており、健康意識の高い参加者に対して広陵元気号の利用促進を行った。</p>	<p>【参加者数】 1,847人 (平成30年4月～平成31年3月) 【広陵元気号参加者の広陵元気号利用率】 無料乗車券回収枚数 1,929枚 広陵元気号参加者の広陵元気号の認知度は、ほぼ100%となっている。利用促進のため、無料乗車券の配布も行っており、無料乗車券の回収枚数も平成29年度の1,029枚から1,929枚に増え、利用にも繋がっている。</p>	<p>10月1日以降の運行情報の周知活動や広陵元気号参加者の利用に繋がるPRをする。</p>
<p>【バスの乗り方教室（モビリティマネジメント）】 将来の公共交通の利用者である小学6年生に対して、バスに慣れ親しんでもらい、安全や渋滞解消などに関して公共交通の大切さや環境面を理解してもらうことを目的に、バスの乗り方教室を開催した。</p>	<p>【参加者数】 388人（5校） (平成29年6月～平成30年1月)</p>	<p>小学校と相談しながら実施方法を見直し、実施する予定</p>
<p>【お買い物ポイント制度の実施】 平成29年11月1日からお買い物ポイント制度を実施 町内の商業施設と連携し、無関心層の取り込みを行った。</p>	<p>【お買い物ポイントカード回収枚数】 イズミヤ 535枚 エコー・マミ 469枚 エバグリーン 235枚 合計 1,239枚 (平成30年4月～平成31年3月)</p>	<p>10月1日の運行に合わせて、協賛店舗を増やし、利用満足度向上を狙う。</p>
<p>【広陵元気号標語募集の実施】 地域を走る広陵元気号を通して、地元への愛着を持ち、自分たちのバスであると認識してもらいたいという想いから、子どもたちの豊かな発想で生まれた標語を小学6年生から募集を行った。</p>	<p>【広陵元気号標語募集数】 5校合計：340標語 5校6年生全児童数：388人 各学校別最優秀標語を選定し、表彰を行った。</p>	<p>今年度は、標語の提出が100%になるよう、学校及び児童に働きかける。</p>
<p>【住民・利用者アンケートの実施】 平成30年10月18日から2週間アンケートを実施 平成28年10月から運行している広陵元気号について効果検証を実施し、平成31年10月からの運行計画に反映する。</p>	<p>【アンケート回収状況】 住民アンケート 825人 (回収率：41.0%) 利用者アンケート292人</p>	
<p>【住民ワークショップの実施】 住民・利用者アンケートを基に、住民ワークショップを実施し、平成31年10月からの運行計画に反映する。</p>	<p>【開催状況】 第1回 1月26日開催 13人参加 第2回 2月16日開催 13人参加 第3回 3月9日開催 10人参加 全3回にアドバイザーとして奈良運輸支局及び奈良交通株式会社様に参加協力をいただいた。</p>	

広陵元気号利用者推移



月別利用者比較表



月別収入比較表

